

いばらきIoTコ・ラボ勉強会(第14回)開催ご案内

クラウド活用・DIY型製造業IoTによるDXハンズオン

主催 公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部
IoT推進支援プロジェクト

いばらき IoT コ・ラボは、日本技術士会茨城県支部が主宰し、技術士を含む産官学の地域専門家による、共学、協創を目的とする自主コミュニティです。これまで IoT プロトタイプの構築体験実習や、技術の紹介など、DX を推進するための知識習得を進めてきました。

今回は、ia-cloud・Node-RED プラットフォームを活用した製造業 IoT 導入の事例を学びながら、簡単な製造業 IoT システムを DIY 型で構築体験するハンズオン演習を行います。

なお、ia-cloud は、製造科学技術センターIAF（産業オートメーションフォーラム）が開発推進する、製造業向け IoT サービス。 Node-RED は、デバイス、API、オンラインサービスを相互に接続するために IBM により開発され、OpenJS foundation が提供・運用するノーコード型、オープンソースの開発ツールです。

地域のIoTやAIを活用したDX推進に関心のある、地域の中小企業経営者・IT担当者、支援機関コーディネーター、技術士等の専門技術者の方々の参加をお待ちします。

－記－

1. 日時：2022年10月8日（土）14：00～16：30（受付開始：13:30～）
2. 場所：ワークプラザ勝田 研修室（2）
3. 概要：
 - ・ テーマ「ia-cloud・Node-RED を活用した製造業 IoT システムの構築体験」
 - ・ 講師 （一財）製造科学技術センターIAF（産業オートメーションフォーラム）運営委員
株式会社@bridge テクノロジー代表取締役 橋向 博昭 氏
及び IAF ia-cloud プロジェクト専門家 1-2 名
 - ・ 内容
RaspberryPi と、各種センサや製造業で使用される計測制御機器等を接続できる、Node-RED のカスタムノードを使って、簡単に DIY でクラウドへのデータ格納を行えます。クラウドへ格納されたデータは、同様に Node-RED のダッシュボードノードで、どこからでも見える化・分析が可能です。今回のハンズオン演習では、実際のセンサ機器・計測制御機器を使ってデータ収集と見える化を実現する Node-RED アプリケーション作成を、ハンズオンで体験いただけます。
4. 募集人員：20名程度(先着順)
5. 参加費
一般、技術士会会員とも 1,000 円 （ただし、非会員の技術士は 2,000 円）
6. 申込期限：2022年9月30日(金)
7. 申込方法：以下から参加登録をお願いします。
<https://forms.gle/hzU4Ln3rXzUxf8Aa7>
8. 問合せ先
茨城県支部 事務局 ひたちなか市新光町 38 株式会社ひたちなかテクノセンター内
TEL：029-219-5154 E-mail：ibaraki@engineer.or.jp
担当：日本技術士会茨城県支部 IoT 推進支援プロジェクト 大脇隆志